2024年度 個人研究実績・成果報告書

2025年 4月 21日

所属	サービス創造学部	職名	教授		氏名	仲里	予 友樹
研究課題	地方自治体における DX の推進について						
研究キーワード	経営情報論、情報システム		当年度計画に対す る達成度		2.順調に研究が進展しており、期待どおり の成果が達成できた		
関連する SDGs項目	9. 産業と技術革新の基盤をつくろう	該当なし		該当なし			該当なし

1. 研究成果の概要

今年度も引き続いて「地方自治体における DX の推進について」をテーマとして研究に取り組んだ。現在、地方自治体においてガバメントクラウドを導入する施策が推進されていることからも、地方自治体における情報システムの活用は重要なテーマである。研究をもとにして、日本経営システム学会の全国大会において「地方自治体における情報システムの標準化の進展に関する研究」として発表した。

来年度も地方自治体における DX の推進についての研究を継続する。これらの成果をもとにして学会発表、 論文投稿をする予定である。

2. 著書・論文・学会発表等(査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載) 【学会発表】 「地方自治体における情報システムの標準化の進展に関する研究」

日本経営システム学会 第73回大会

【研究会発表】 「ガバメントクラウドの推進状況に関する要因分析」 日本経営システム学会 経営ネットワーク研究部会 2024 年度 第 2 回研究部会

3. 主な経費

今年度は研究のための打ち合わせ、ヒアリング調査、学会の参加のための出張を中心として研究費を使用した。また、統計ソフトウェアのライセンスと DeepL のライセンス料、パソコン周辺機器などに使用をした。その他、情報システムに関連する学会の会費などに研究費を使用した。

4. その他の特筆すべき事項(表彰、研究資金の受入状況等) 特になし

【その他の活動】

日本経営システム学会 評議員、組織委員、大会委員

(本文は2ページ以内にまとめること)